

競技注意事項

- 1 本競技会は2019年度日本陸上競技連盟競技規則と本大会の要項及び申し合わせ事項により実施します。
- 2 競技場使用の注意
 - (1) 競技者は来場したら本部前にて受付をしてください。
 - (2) プログラムに記載ミス（氏名、フリガナ、学年、所属）等があった場合は9時00分（遅くとも出場する競技の開始時刻60分前）までに大会本部へ申し出て正誤表を提出してください。
競技終了後の訂正（賞状及び記録証の訂正を含む）は認めません。
※申込データをそのまま使用しています。
 - (3) 更衣室の利用に際しては盗難に十分注意してください。
 - (4) 本競技場における全天候舗装の厚さは13mmですので、スパイクのピンは9mm以下を使用してください。
 - (5) 練習は危険の無いよう競技役員の指示に従って行ってください。
※投てき競技の練習は、競技開始前のみとします。
なお、やり投げで待機中にやりを持つての素振りには危険ですので絶対にしない様お願いします。
 - (6) セパレートレーンを使用する競技では、競技者の安全のためにフィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走行してください。
 - (7) リレー競技で使用するマーカーは各チームで用意してください。レース後は前走者が必ずはがしてください。また、練習時においても必ず各チームで責任をもってはがしてください。
 - (8) 競技場内のセーフティーコーン等設置場所（特に正面スタンド前付近）には競技進行に差しつかえから絶対に入らないでください。
- 3 競技者招集所について
 - (1) 100mスタートライン付近の「北側倉庫内」とします。
 - (2) トラック種目の招集時刻は、1組目競技開始時刻の30分前より開始し、20分前に完了します。
フィールド種目は競技開始時刻の40分前より開始し、30分前に完了します。
 - (3) リレー競技に出場するチームは、招集完了時刻60分前までに（タイムテーブル参照）オーダー用紙を競技者係へ提出してください。
（オーダー用紙は招集所で競技者係から受け取り、切り取らずに上下同じ内容を記入して提出）
 - (4) 招集に遅れた場合は競技に出場できないので、時刻を厳守してください。
 - (5) 招集時刻に他の種目に出場などの理由のある場合は（4）の限りではないので、必ず競技者係主任に前もって申し出てください。なお、トラック競技とフィールド競技が重複した場合はトラック競技が優先となるので、合わせてフィールド競技の担当審判にも申し出てください。
 - (6) 招集場所へは、競技に出場するユニフォームにナンバーカード（トラックは腰ナンバーカードも）を付けた状態で集合してください。

(7) 競技者は競技役員の指示に従って、危険の無いよう競技場に入場・退場してください。

4 ナンバーカードについて

(1) ナンバーカードは主催者で用意し、胸と背部につけるもの2枚を配布します。

返却の必要はありません。安全ピンは各自ご用意ください。

(3000m・5000mについては専用のナンバーカードを付けます。早めに招集所で受け取ってください)

(2) ナンバーカードはそのままの大きさを全体が見えるように胸・背部に確実に固定してください。

ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸または背部のいずれか1枚でもかまいません。

(3) トラック競技に出場する競技者は、写真判定用の腰ナンバーカード（レーンナンバーと同じ番号）を招集場所で配布するので、パンツ右側の上部やや後ろ目につけてください。

腰ナンバーカード（3000m・5000mの専用のナンバーカードも含む）はフィニッシュ後直ちに回収するので、取り外し安全ピンと一緒に回収箱に入れてください。

5 スタートについて

スタートの発声は、小学生1～4年を日本語で、それ以外を英語で行います。

小学生競技においては、同じ選手が不正スタート2回した場合は失格としますが、参考記録として走れるものとします。

6 走高跳のバーの上げ方

中学女子走高跳：練習 1.10／ 1.15 → 1.20 → 1.25 → 1.30 → 1.35 → 1.40 → 1.45 → 以後3cmずつ

中学男子走高跳：練習 1.35／ 1.40 → 1.45 → 1.50 → 1.55 → 1.60 → 以後3cmずつ

※一般男女の高さや中学男子・女子についても、担当審判員との話し合いで調整する。

7 ハードル競技は次の規格で行う。

種目	高さ	スタート～第1ハードル	インターバル	最終ハードル～フィニッシュ	台数
女子100mH	0.762m	13.00m	8.00m	15.00m	10台
男子100mJH	0.991m	13.72m	9.14m	14.02m	10台

8 小学生の競技ではスターティングブロックを使用しないこととします。

9 競技に使用する用器具はすべて主催者が準備したものを使用するものとします。

10 トラック競技の計時はすべて写真判定装置を使用します。

11 中学男女800mと小学男女800mは、オープンスタートとします。

12 棄権について

(1) 当日やむを得ない理由（けが・病気など）で棄権する場合は、棄権届けに医師の診断書もしくは競技者所属の監督あるいは責任者のサインを添えて事前に大会総務あるいは招集場所に提出してください。

(2) 無断で棄権した場合は、当該競技者に対して、これ以後の競技への出場は認めないことがあります。

13 エントリーの区分について

(1) 日本陸連登録者（陸協、クラブ、学連、高体連、中体連登録）で足立区民有資格者は、名前の後ろのカッコ内に、(a)、(高2a)、のように「小文字a」がつきます。対象の選手は足立陸上競技大会と足立区

民大会の両方にエントリーされます。

(2) 登録者で足立区以外の方は、「小文字a」はつかず、足立陸上競技大会のみのエントリーです。

(3) 未登録の方は、足立区民大会のみのエントリーとなります。

(4) 小学生は公認記録対象外です。

1.4 表彰について

(1) 足立陸上競技大会と足立区民大会の各種目3位までに賞状を授与します。

〔区民大会の部は区民大会資格者（区内在住・在勤・在学・足立陸協が認めたクラブチーム）が対象、足立陸上競技大会は日本陸連登録者が対象〕

(2) 小学生の部と中学生の部には記録証を発行します。競技終了のおおむね30分後から本部うらの通路に学校(所属先)別に配置しますので、各自受領してください。

一般の部の方で、記録証を希望する方には、1部100円にて発行いたします。

1.5 競技中の事故については、主催者によって応急処置をするが、それ以後の責任は負いません。

1.6 その他不明な点については本部にて照会してください。

§ この大会の結果により、8月11日（祝・日）江戸川区陸上競技場での墨東5区陸上競技大会（墨田区が担当）の選考の対象となります。選考されましたらご協力のほどお願いいたします。

なお、壮年の部の参加者は都民生涯者スポーツ大会の選考対象となります。

※主催者が大会で撮影した写真や大会の記録、氏名、所属名等が足立陸協ホームページに掲載されますが、ご理解ご協力をお願いいたします。個人情報制限が必要な競技者の申し出は、足立陸協宛にご通知いただくようお願いいたします。

【競技会における撮影行為についてのお願い】

昨今、悪質な写真（ビデオ）の盗撮が横行しています。選手達をこれらの被害から守るために、競技会中の撮影を下記の場合に限らせていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

- ① 大会運営本部より許可され、腕章またはビブスを着用したカメラマン及び大会事務局
- ② 大会出場学校、クラブ等の関係者
- ③ 当該選手の保護者、家族等

競技会中、上記に該当するか確認をする場合があります。

その際は、状況をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

不審者を見かけた際はお近くの競技役員までお知らせください。

*大会終了後1～2日で、全記録が足立区陸上競技協会ホームページにて確認できます。

<http://adachi-rk.main.jp/>